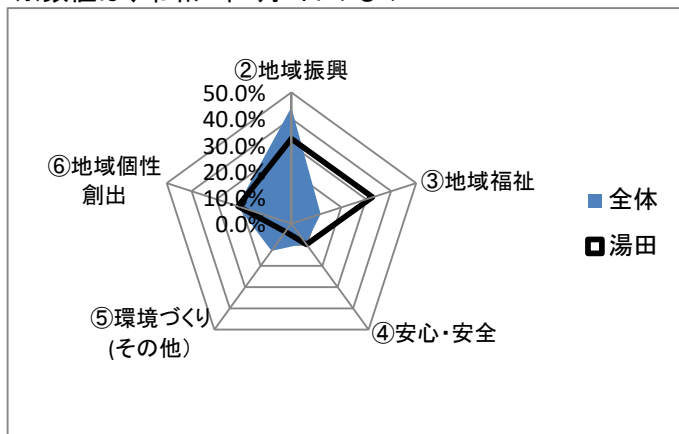


湯田地区コミュニティ運営協議会 地域づくり交付金事業概要(令和6年度)

■地域の情報

地域人口	12,741人	自治会数	15
世帯数	6,345世帯	自治会加入率	69.1%

※数値は、令和7年4月1日のもの



■決算状況

交付金配分枠	10,261,000 円
交付金決算額	10,261,000 円
その他収入	106,477 円
交付金決算額／配分額	100.0%

各分野の決算

①協議会運営	4,728,697 円
②地域振興	1,233,449 円
③地域福祉	1,238,125 円
④安心・安全	376,435 円
⑤環境づくり(土木工事)	1,825,000 円
⑤環境づくり(その他)	148,701 円
⑥地域個性創出	817,070 円
決算総額	10,367,477 円

■地域づくりの活動方針(テーマ)

「住み良さを未来へ繋ぐ湯田のまち」をキャッチフレーズに、第3次地域づくり計画の4年目であり、その計画の実践を通じて、より一層住み良いまちづくりを推進していきます。

■総括

第3次湯田地区地域づくり計画の4年目として、昨年に引き続きコロナウィルス等感染拡大防止を図りながら、やむを得ず中止もしくは規模縮小となった事業はあったものの、何とか進めることができました。特に、湯田地区の3大事業である「大運動会」「ふれあい安心安全フェスタ」「ふるさとまつり」については、雨天中止の運動会を除き、万全の感染対策のもと各団体の協力を得て開催することができました。

今後も生活課題の解決に向け、「こんこんパーク」の積極的活用を念頭に各事業の抜本的見直しを進めながら、事業運営の主体となる地域づくり協議会としてハブ機能の強化に取り組んでまいります。

■分野別事業名

① 協議会運営	事務局の運営体制
② 地域振興	広報活動、地域づくり活動、交流事業の推進、地域スポーツの振興
③ 地域福祉	高齢者福祉事業、子どもの居場所づくり、夏休みこども企画、子ども福祉事業、少年綱引き大会、親子クッキング、ふるさとまつり
④ 安心・安全	交通安全教室、総合避難訓練&ふれあい安心安全フェスタ、地域安全に向けた活動、青少協啓発・非行防止活動、反射鏡設置等補助事業
⑤ 環境づくり	土木工事(法定外公共物等)、環境美化活動、湯田中VS活動、湯田小PTA環境整備活動
⑥ 地域個性創出	郷土の歴史文化の活用、行事用備品等整備

■重点的に取り組んだ事業

①	事業名	交流事業の推進 (第59回湯田地区町内親睦大運動会)	決算額	42,650円
	目的	地域内での親睦・交流を深めるとともに、健康づくりの推進を図ること		
	実施内容	各町内会対抗での大運動会		
	実施時期	令和6年5月12日(日)→雨天中止		
	参加人数	—		
	成果	—		
	評価	—		
	今後に向けて	本年度準備した景品(賞品)・消耗品等の有効活用により、来年度は当初計画通り3年振りの開催を目指します。		
②	事業名	防災・減災活動等への推進事業 (総合避難訓練&ふれあい安心安全フェスタ)	決算額	258,467円
	目的	安心・安全に対する意識の高揚を図ること		
	実施内容	地域の防災に対する意識の高揚と、大規模災害に備えての避難訓練及び防災に係る研修を行い、災害時においても円滑な運営が行われるよう全町内会で取り組みました。		
	実施時期	令和6年9月29日(日)		
	参加人数	約600名		
	成果	コロナ等感染対策を実施の上、湯田モデルとして従来通り実施。6年度は、防災食を全て炊き出して賄ったことから、費用削減を図ることができた。		
	評価	各町内会長はじめ防災担当者、社会福祉協議会等関係団体との連携を確認できた。		
	今後に向けて	これからも工夫しながら事業を継続していきます。		
③	事業名	交流事業の推進 (第35回湯田ふるさとまつり)	決算額	495,844円
	目的	地域団体の学習発表及び地域住民の交流を図ること		
	実施内容	第35回湯田ふるさとまつり		
	実施時期	令和6年10月20日(日)		
	参加人数	約3,000名		
	成果	感染対策に留意しつつ、飲食バザー部門の完全復活や盛大な餅まきの実施等により、天候にも恵まれ子どもを始め多くの参加者がありました。		
	評価	役員・関係者・参加者の皆さんの協力により、盛りだくさんのイベントを実施することができました。		
	今後に向けて	来年度からは、こんこんパークでの開催を目指します。		